



坂田真由美氏

52人目

坂田真由美氏市民後見人受任

この方の言葉

ひとつひとつに想いを馳せる

坂田真由美

市民貢献人

会報

苫小牧市後見支
援員等連絡会
発行人：三河敏規
☎38-7291
FAX38-7292

月に一度、訪問させて
いただいています。一
どこであったかしら？」
から会話が始まります。
『小さな頃、お父様は
体が弱かった為、私は畑
作業を手伝った』・・・
『仕事を頑張って、私は

自分のごほうびに指輪を
買った』・・・同じ話し
ではありませんが、思い出
を楽しそうに話されるご
様子に、私も笑みがこぼ
れます。

いままでの暮らしの中
で良いこと、悲しいこと
様々なことがあったでし
よう。少しずつ忘れてい
くことに対しての不安も
あったでしょう。

この方の言葉、ひとつ
ひとつに想いを馳せなが
ら、毎回お会いできるの
が、私の楽しみとなって
います。

何もできる事はありま
せんが、笑い笑顔のあと
温かな気持ち、ゆっく
り残っていただけなら嬉
しいですね。

「気をつけて帰るんだよ」
・・・「どうもありがとう」

の言葉をもらい、私も喜
びのエネルギーがあふれ
ます。帰りにはエレベ
ーターの前で、手を振りな
がら、扉が閉まります。

次回の訪問時にも「ど
こかで会ったかしら？」
から・・・

分らない事や困った
ことがあっても、すぐに
対応して頂ける職員の皆
様がいる事で安心して、
市民後見人をさせていた
だいております。

センター訪問する時も
開かれた空気感があり、
不安や緊張もほぐれます。
いつも、本当にありがと
うございます。





佐藤瑞恵氏

53人目

佐藤瑞恵氏市民後見人受任

私が来るのを

待っていてくれる

佐藤 瑞恵

私が成年後見制度を知ったのは、福祉大学の通信教育で学んでいたときです。

認知症や障がいなどで判断力が不十分な方たちを支援するという制度に興味を持ちましたが、たくさんある科目のなかで特に難しく感じている時、

広報で市民後見人養成講座受講生募集を知り、土曜日5日間の講座だったので、実際に成年後見人になってみようと考えてみるようになりました。

講座はすべてオンラインでの受講で、修了式に市民活動センターへ行くのと、たくさんの方が受講していたことを知りました。

その後、高齢者施設で相談員として働き始め、成年後見制度を利用していらっしゃる方が数名おり、成年後見人は施設の利用料を払いと利用者の方と面会していることが分かりましたが、他はどのような活動をするのだろうと思っていました。

一年前から担当の方が入所する施設を毎月訪問して、好きな食べ物やデ

イサービスのことなどを話しながら、体調やご様子の変化はないかチェックしています。

帰りには「また来てね」と見送ってくれ、私が来るのを待っていてくれるのが嬉しいです。

令和6年11月補助人として引継ぎをして、手続きなど分からないことは教えていただけるので安心です。これからも宜しくお願いいたします。

